学びのデザインシート (授業前)

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【理科/物理基礎】

1. 対象(実施を想定する学校・生徒の実態の概要)

普通科理系クラスで、生徒のほとんどが大学進学希望者である。物理に興味・関心を示す生徒が多く、およそ半数は基本事項を知識として定着させつつある。一方、原理・法則に基づく理論的考察力や表現力の育成が大きな課題である。

物理基礎の学習がほぼ終わり、様々な形態のエネルギーについて一通りの学習が終了したため、この 単元の総括を兼ねて、思考力や表現力の育成を目指したい。エネルギー問題を環境問題とも関連づけな がら、時間的・空間的に広い視点を育成することを意識して指導したい。

2. 単元名「エネルギーとその利用」(全4時間)

3. 単元で育成すべき資質・能力の三つの柱につながる単元の評価規準

①知識・技能	エネルギーとその利用についての概念や原理・法則などを理解しているととも に、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録など の技能を身につけている。
②思考・判断・表現	エネルギーとその利用から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを 行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。
③主体的に学習に 取り組む態度	エネルギーとその利用に主体的に関わり、見通しをもったり返ったりするなど、 科学的に探究しようとしている。

4. 本時の目標

エネルギー問題について、対話を通して多面的に考察し、自分の考えを表現できる。

(思考・判断・表現)

5. 授業展開【本時 単元 】

解決したい課題や問い

原子力発電は完全に廃止すべきか?

考えるための材料A	考えるための材料B	考えるための材料C
福島の現状やチェルノブイリ	温室効果ガスによる地球温暖	世界のエネルギー需要とエネ
の歴史に関する資料。放射性廃棄	化が地球環境に与える影響に関	ルギー構成に関する資料
物の問題に関する資料	する資料	
想定される活動	想定される活動	想定される活動
生徒は、既習事項を前提としな	生徒は、地球温暖化に関する具	生徒は、エネルギーの需要と供
がら、原子力発電の具体的な問題	体的な問題を整理し、火力発電の	給、さらには個々のエネルギー源
点を整理し、その負の側面につい	負の側面について考えて理解す	の特性(長所・短所)について考
て考えて理解する。	る。	えて理解する。

対話と思考(対話を通した協働的な問題解決のプロセス)

対話の方法(学習活動の流れ)

① 【個人で思考】

問いに対する自分の考えをワークシートに記入する。

★ 生徒のあらわれ

「原子力発電は危険だから、どんな理由があろうと絶対にやめるべきだ。」

②【グループで対話(エキスパート活動)】

グループごとに担当の資料 (A、B、C) の内容を理解する。

★ 生徒のあらわれ

「原子力発電所で事故が起きれば、取り返しがつかない大きな環境問題が起こるよ。」

「火力発電による地球温暖化への影響も心配だね。このまま地球温暖化が進行するとどのような問題があるのだろう。」

「このままでは、エネルギー不足になるな。太陽光発電や風力発電は、稼働率や効率という点ではまだ力不足かな。」

③【グループで対話(ジグソー活動)】

②のグループから1人ずつ集まって新しいグループをつくり、3つの資料の内容を互いに伝え合い、それらの材料を統合して議論し、まとめる。

★ 生徒のあらわれ

「原子力発電所で事故が起きたら大変だから廃止すべきだけど、火力発電には環境問題がある。だからといって自然エネルギーにも稼働面で問題があるな。エネルギー不足は簡単に解決できないな。」 「どうしたら原子力発電所を稼働させないで莫大なエネルギーを供給できるのだろう。」

「化石燃料や自然エネルギーだけで必要な電力を確保できるのだろうか。」

④【全体に発表(クロストーク活動)】

③のグループのまとめを発表し合い、「原子力発電は完全に廃止すべきか」について、意見交換する。

★ 生徒のあらわれ

「やっぱり原子力発電は様々な問題があるから廃止すべきだな。日本以外での原子力発電の現状はどうなっているのだろう。」

「原子力発電所を稼働しないとエネルギー不足は解消できないかもしれない。原子力発電所を稼働させるしかないのかな。どうしたら原子力発電所を稼働させないで莫大なエネルギーを供給できるのだろう。」

「エネルギー需要を減らせばいいかな。」

⑤【個人で振り返り】

あらためて、「原子力発電は完全に廃止すべきか?」について、自分の意見とその根拠をワークシート に記入する。

学習の成果(予想される生徒のあらわれ)

- ○「原子力発電を稼働させても、させなくても問題があるからエネルギー需要を減らすことも考えた 方がいい。」
- ○「今後100年、200年といった長い視点や、地球規模といった広い視点で考える必要がある。」
- ○「原子力発電所で大事故が起こったら本当に大変なことになるから、様々な要素を考慮してもやっぱり廃止すべきだ。」